第 16 回：文化祭のもうひとつの主役たち！「第 44 回飛翔祭」開催レポート（11 月６日）

今回は、10 月 16 日・17 日の 2 日間にわたり開催された「第 44 回飛翔祭（文化祭）」の様子をお届けします。今年のテーマは「勇猛果敢（ゆうもうかかん）」。

会場は多くの来場者で熱気に包まれ、各クラスの工夫を凝らした食販や展示、ステージ発表などで大いに盛り上がりました。今回はそんな華やかな賑わいの中から、少し視点を変えて、文化祭を支え彩っていた「こだわりの作品や風景」に注目してご紹介します！

【飛翔祭を彩った生徒たちの力作】



正門前を彩る各クラスの看板： 坂道に沿ってずらりと並べられた色とりどりの立て看板。来場者を一番初めに出迎える「学校の顔」として、各クラスの個性と意気込みがたっぷり詰まっています。



華道部の見事な生け花作品： 秋の訪れを感じさせるススキやユリなどの花々に、ハロウィンらしいかぼちゃを添えた華やかな大作です。校内に季節感と上品な彩りを与えていました。



鉄道研究部の精巧な鉄道模型： 教室の机を繋げて敷かれた長いレールの上を、精巧な車両が駆け抜けます。駅舎や鉄橋まで細部にこだわって再現されており、大人から子どもまで思わず見入ってしまう空間でした。

目立つステージや模擬店だけでなく、こうした一つひとつの展示や装飾、裏方での準備があってこそ、飛翔祭の素晴らしい空間がつくられています。

生徒全員がそれぞれの持ち場で力を発揮し、まさに「勇猛果敢」のテーマ通り、力強く駆け抜けた 2 日間となりました！